

行政

消防

市長等公用車へのテスラ導入

市長等公用車へのテスラ導入  
越川雅史議員(無所属の会)  
市はこの度、経営トップ  
自らが環境重視の姿勢を示  
すとして、市長・副市長の  
公用車に米国テスラ社製の

他より先に高額車へ更新 妥当なのか  
妥当と考えている

電気自動車2台を導入する。  
市長用の車両は8年間の  
リース総額で約1500万  
円と高額であり、かつ現行  
車両のリースの残期間は3  
年もある一方、特別支援学

校等の通学バスは10数年前  
のものである。順序が逆だ  
と考えるが、市長車の更新  
を妥当と考えているのか。  
答 そのそも市の幹部の車  
両と職員の公用車や学校等  
の通学バスを比較すること  
がナンセンスであり、既に  
当該バスの入れ替えの検討  
も指示している。市長車の  
更新は妥当と考えている。

和洋国府台女子中旧校舎

和洋国府台女子中旧校舎  
かいつ勉議員(自由民主党)  
国分4丁目の和洋国府台  
女子中学校旧校舎は、平成  
29年4月以降、校舎移転に  
より空き校舎となっており、  
用について把握しているか。

現在は空き校舎 活用に向けた考えは  
今後学校側に住民の思いを伝えたい

地域の自治会からは防犯・  
防火面での不安の声や地域  
活性化のため公共的な利用  
ができないかとの要望があ  
る。市は旧校舎の今後の活  
用について把握しているか。

答 現時点で学校側から校  
舎や敷地活用の相談はなく、  
市としては把握していない。  
今後、地域住民が防犯・防  
火面で懸念を示しているこ  
とを学校側に伝える必要が  
あると考えている。また、  
学校側から相談があった段  
階で、公共施設の整備の考  
え方や地域活性化に向けた  
住民の思いを伝えていく。

災害被災者の税の減免

災害被災者の税の減免  
大場 諭議員(公明党)  
被災により税の減免を受  
ける場合、災害等がおさま  
った日から、特別徴収義務  
者は30日以内、その他の納  
税者は2カ月以内まで申請  
書の提出期限が延長される。  
また、減免の対象は国の通  
達で当該年度分とされるが、  
被災時期により対象期間が  
他市の状況を十分勘案し、  
方向性を今後見極めていく。

申請期限と減免対象期間 見直しを  
減免対象期間は他市の状況を勘案

被災者の生活再建の一助と  
して見直すことは可能か。  
答 被災した納税者におけ  
る減免申請書の提出期限の  
延長は、国税通則法等によ  
り2カ月以内と定められて  
おり、更に延長することは  
難しい状況である。また、  
減免対象期間については、  
他市の状況を十分勘案し、  
方向性を今後見極めていく。

消防団のあり方

消防団のあり方  
石原よしのり議員(無所属の会)  
近年、全国的に消防団員  
が減少し活動に支障が出て  
いる。本市でも、定員40  
0人に対し現員数は3333  
人とのことだが、市はどの  
ような対策をとっているか。  
また、本市の女性団員は8  
人のみで、広報活動等の後  
方支援のみ行っていること  
から、本市でも団本部や女性団員  
と対策を協議していきたい。

団員減少への対策は  
入団要件緩和やPR活動等を行う

入団要件緩和やPR活動等を行う  
答 市は消防団への入団を  
促進するため、入団要件の  
緩和や処遇見直し等を図り、  
各種イベント時に募集プ  
ラスを設ける等のPR活動も  
行ってきた。また、他市で  
は女性団員が各分団に所属  
し活動していることから、  
本市でも団本部や女性団員  
と対策を協議していきたい。

考えるが、市の認識を問う  
答 市は消防団への入団を  
促進するため、入団要件の  
緩和や処遇見直し等を図り、  
各種イベント時に募集プ  
ラスを設ける等のPR活動も  
行ってきた。また、他市で  
は女性団員が各分団に所属  
し活動していることから、  
本市でも団本部や女性団員  
と対策を協議していきたい。

2つの特別委員会を設置

6月定例会では、「東京外郭環状道路に関連する特別委員会」と「行徳臨海部に関連する特別委員会」の2つの特別委員会を設置し、委員と委員長・副委員長を選出しました。



東京外郭環状道路千葉県区間は、平成30年6月2日に高速部が開通し、並走する国道298号と合わせて、市内の南北交通の利便性向上や渋滞の緩和等の効果が現れています。一方、歩道、側道、植樹帯等の整備や周辺道路の改善といった残された課題もあります。

また、行徳地区の臨海部に関しては、市川漁港の整備やJR市川塩浜駅周辺の再整備が進められており、三番瀬の再生や地域コミュニティゾーンの整備といった課題と合わせて、行徳地区のまちづくりをよりよいものにしていく必要があります。

市議会は6月定例会で、こうした課題について引き続き調査検討を行うため、「東京外郭環状道路に関連する特別委員会」と「行徳臨海部に関連する特別委員会」を設置しました。



東京外郭環状道路に関連する特別委員会 (定数11)  
委員長 加藤 武央  
委員 つちや正順  
石原よしのり  
宮本 均  
副委員長 長友 正徳  
小山田直人  
松永 鉄兵  
松永 修巳  
清水みな子  
細田 伸一  
竹内 清海

行徳臨海部に関連する特別委員会 (定数11)  
委員長 岩井 清郎  
委員 中町 けい  
つかこたのり  
浅野 さち  
副委員長 廣田 徳子  
佐直 友樹  
増田 好秀  
青山ひろかず  
石原たかゆき  
西村 敦  
松井 努

「米テスラ社製電気自動車(モデルS・モデルX)の市長・副市長公用車への導入見直しを求める決議」を可決

6月27日の一般質問終了後、議員から「米テスラ社製電気自動車(モデルS・モデルX)の市長・副市長公用車への導入見直しを求める決議案」に関する動議が提出されました。

本決議案は、市が市長及び副市長の公用車として米国電気自動車大手のテスラ社から車両2台の導入を決めたことについて、既に入札が行われた1台の車両本体価格が約1,100万円、月額リース料は現在の車両の2倍を超える税抜約13万円と高額であることを指摘した上で、市の環境負荷軽減策を実践する姿勢を示すという説明では高級外国車2台を導入する以外に方法がなかったのか疑問が残るとした他、市民

や市議会に対して十分な説明がないこと等を理由として、村越祐民市長に対し、当該車両を公用車として採用することの見直しを求め、その上で、今後市長が政策決定や経営判断をするに際しては、目的や効果、意思決定過程の透明化を心掛けると共に、市民や市議会の幅広い理解を得られるよう丁寧な説明に努めることを要請するものです。

本決議案については同日に採決が行われ、市議会は、21対20の賛成多数でこれを可決しました。これに対して市長は閉会后、予算に基づき粛々と執行していく旨を表明し、7月2日、当該2台のうち1台の導入を発表しました。(審議結果は8面に掲載)